



今に伝わる室町の文化と人々の暮らし



室町時代におこなわれたことが今にも伝わっているということや、当時、天皇や貴族がいる朝廷がある京都に幕府が置かれたことで、京都のまちや人々の暮らしの様子が変わっていったことに関心を持ちました。そして、この2つの視点から室町時代に生まれた文化と今の自分たちの暮らしとの関わりについて追究活動を進めていきました。

金閣と銀閣の比較から当時の文化の様子をとらえ、能や狂言、茶の湯や生け花から、武士や貴族だけでなく、庶民の間にも文化が位置づいていたことをとらえ、さらにその文化が今にも伝わる文化になっていることに気づくことができました。雪舟の水墨画からは、室町の文化が都以外にも広がっていったことをとらえることができました。

また、そのような文化が広がるなか、武士や貴族以外の人々も協力や努力をして自分たちの生活を向上させていこうとしたことをとらえ、室町時代の様子をつかむことができました。

① 室町文化の中で、今の世の中につながっているものはどれだろう。

	文化	理由
1位	和室	和室は、日本人の生活文化の根幹を成している。また、海外にも和室文化が広がっている。
2位	お茶の湯	お茶の湯は、室町時代から盛んな文化で、今でも多くの人に愛されている。
3位	おぼろ	おぼろは、室町時代から盛んな文化で、今でも多くの人に愛されている。

② 室町文化の中で、今の世の中につながっているものはどれだろう。

	文化	理由
1位 20点	和室	お茶の湯(15) 外国人に人気(10) 日本人の生活文化(10)
2位 15点	おぼろ	お茶の湯(15) 日本人の生活文化(10) 外国人に人気(10)
3位 14点	水墨画	日本人の生活文化(10) 外国人に人気(10) 日本人の生活文化(10)

今とつながりが深い文化をランキングにし、ランキング付けの理由を話し合いました。

児童の振り返り

今も続いている日本の文化がたくさんあってすべて自分が知っている文化だったからそれだけ日本に広がっていた日本の文化なんだな、と思った。この後の時代も同じような文化が続くのか、新しい文化が生まれるのだろうか。

今回みんなの意見が聞けて、本当に室町時代の文化が今までとても大切にされていることが分かった。また、室町時代の文化には「親しみ」「広がり」があって、まだまだ、大切にしていて、どんどんいろいろな人に知ってもらおうと思った。室町時代の人々がもし、生きていたら、今も大切にされているのを見て、とても喜んでくれると思います！この、令和時代で生まれた文化は、室町時代よりもとっても少ないので、今の令和時代らしい文化が生まれたらいいのになと思った。

室町時代は鎌倉や平安よりも今に伝わっている文化が多くあることがわかりました。義満の華やかで豪華な文化は楽しめるのが貴族や武士だけで数が少ないけど、義政の質素な文化は楽しめるのが貴族から農民まで幅広い世代で楽しめて義政の文化が残ったということは、その文化を親しむ人にも、その文化が残っているか残っていないかが関係するのかなと思いました。

室町の文化にランキングをつけたけど今の日本にすべて関係しているのでこれからも大切にしていこうと思う。能や狂言も機会があれば見たいと思った。